

科目名	日本語Ⅰ		
曜日・講時	火曜3限	教室	川北キャンパスC307
科目群	全学教育科目言語科目－日本語		
単位数	1.0単位		
対象学部	全外国人留学生		
担当教員（所属）	ジスク マシュー 所属：国際文化研究科		
開講期	1セメスター		
科目ナンバリング	ZLJ-JPN109J		
使用言語	日本語		
メディア授業科目			
主要授業科目	各学部の履修内規または学生便覧を参照。		
授業題目	上級日本語読解 Advanced Japanese Reading Comprehension		
授業の目的と概要	日本語能力試験N1合格レベルの留学生を対象とする。 概説書、新書、雑誌等の読解を通して、大学の学部および大学院レベルで必要とされる批判的読解力を身につける。 Eligibility: B2 level in the CEFR/JF Standard for Japanese-Language Education (N1 in the JLPT). Students will develop critical reading skills necessary to study at the undergraduate and graduate level through reading textbooks, academic books and journal articles.		
学修の到達目標	1.アカデミック・ジャパニーズの文章を読み、その情報内容と書き方の特徴を理解することができる。 2.アカデミック・ジャパニーズの文章の要点を整理して、よりわかりやすい表現に直したり図表で示したりして、他者に伝えることができる。 3.情報の信頼性を検討した上で、資料を利用することができる。 1. Students will be able to read academic Japanese texts and properly understand the content, structure and stylistic characteristics of each text. 2. Students will be able to paraphrase the main points of academic Japanese texts using concise expressions and figures. 3. Students will be able to judge the reliability of sources and properly cite sources in their own writing.		
授業内容・方法と進度予定	日本語学をテーマに、概説書や新書、雑誌などから選出した文章を読み、その内容について発表（毎週1人～2人）や議論を行う。 Students will select chapters and articles from textbooks, academic books and journals about Japanese linguistics to read together in class. Students will present about the texts (1-2 students per week), after which we hold a general discussion. 1.授業概要の説明 Course orientation 2.発表練習 Practice presentation 3.リーディング・学生発表1 Reading & student presentation 1 4.リーディング・学生発表2 Reading & student presentation 2 5.リーディング・学生発表3 Reading & student presentation 3 6.リーディング・学生発表4 Reading & student presentation 4 7.リーディング・学生発表5 Reading & student presentation 5 8.リーディング・学生発表6 Reading & student presentation 6 9.リーディング・学生発表7 Reading & student presentation 7 10.リーディング・学生発表8 Reading & student presentation 8 11.リーディング・学生発表9 Reading & student presentation 9 12.リーディング・学生発表10 Reading & student presentation 10 13.リーディング・学生発表11 Reading & student presentation 11 14.リーディング・学生発表12 Reading & student presentation 12 15.まとめ Summary		
成績評価方法	発表 40%、宿題・授業内課題 40%、授業参加度 20% Presentation 40%, Homework/in-class assignments 40%, Class participation 20%		

教科書および参考書

書名	著者名	出版社	出版年	ISBN/ISSN	資料種別
改訂版 大学・大学院留学生の日本語①読解編	アカデミック・ジャパニーズ研究会	アルク	2015	978-4757426313	参考書
改訂版 大学・大学院留学生の日本語③論文読解編	アカデミック・ジャパニーズ研究会	アルク	2015	978-4757426337	参考書

関連URL	NHK News Web https://www3.nhk.or.jp/news/index.html NHK News Web Easy http://www3.nhk.or.jp/news/easy/index.html				
授業時間外学修	到達目標や授業内容に応じた準備学習が求められる。 Students are required to prepare for class according to the goals and contents of each lesson.				
実務・実践的授業 ※○ は、実務・実践的授業であることを示す。					
授業へのパソコン持ち込み 【必要/不要】	必要 Yes				
連絡先（メールアドレス等）	全学教育HP掲載の「全学教育科目授業担当教員連絡先一覧」を参照。				
その他	教材はGoogle Classroomで配布する。全授業回数の3分の1以上を欠席した場合は、不合格となる。 Course materials will be distributed via Google Classroom. Students absent more than one third of the lessons will not be given credits.				
更新日付	2025/01/23(木)				

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間、「実験、実習及び実技」については30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間です。